

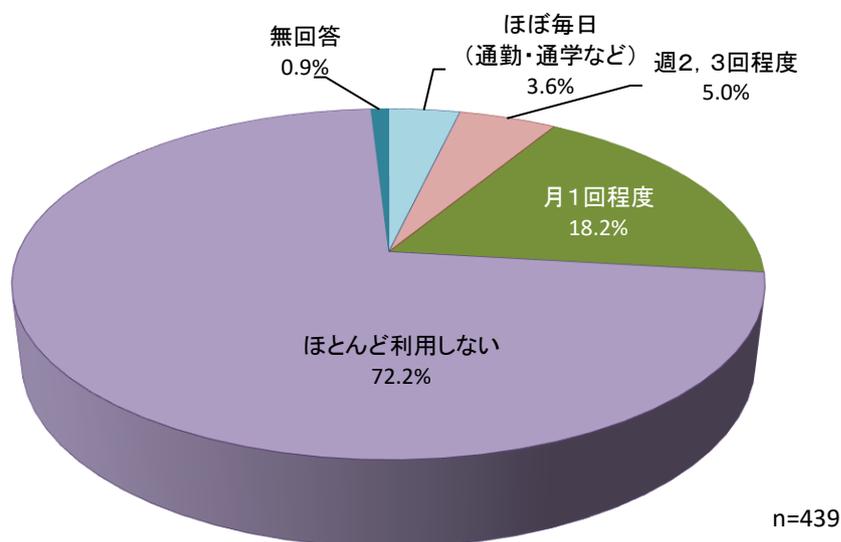
## 1 1. 公共交通の運賃負担軽減策等について

### (1) 普段の公共交通（ライトライン・バス・地域内交通）の利用頻度

◇ 「ほとんど利用しない」が7割強

問 3 6 普段の公共交通（ライトライン・バス・地域内交通）の利用頻度はどの程度ですか。		(○は1つ)
		n=439
1	ほぼ毎日（通勤・通学など）	3.6%
2	週2, 3回程度	5.0%
3	月1回程度	18.2%
4	ほとんど利用しない	72.2%
	(無回答)	0.9%

<図IV-11-1>全体



普段の公共交通（ライトライン・バス・地域内交通）の利用頻度については、「ほとんど利用しない」が72.2%で最も高く、次いで「月に1回程度」が18.2%であった。(図IV-11-1)

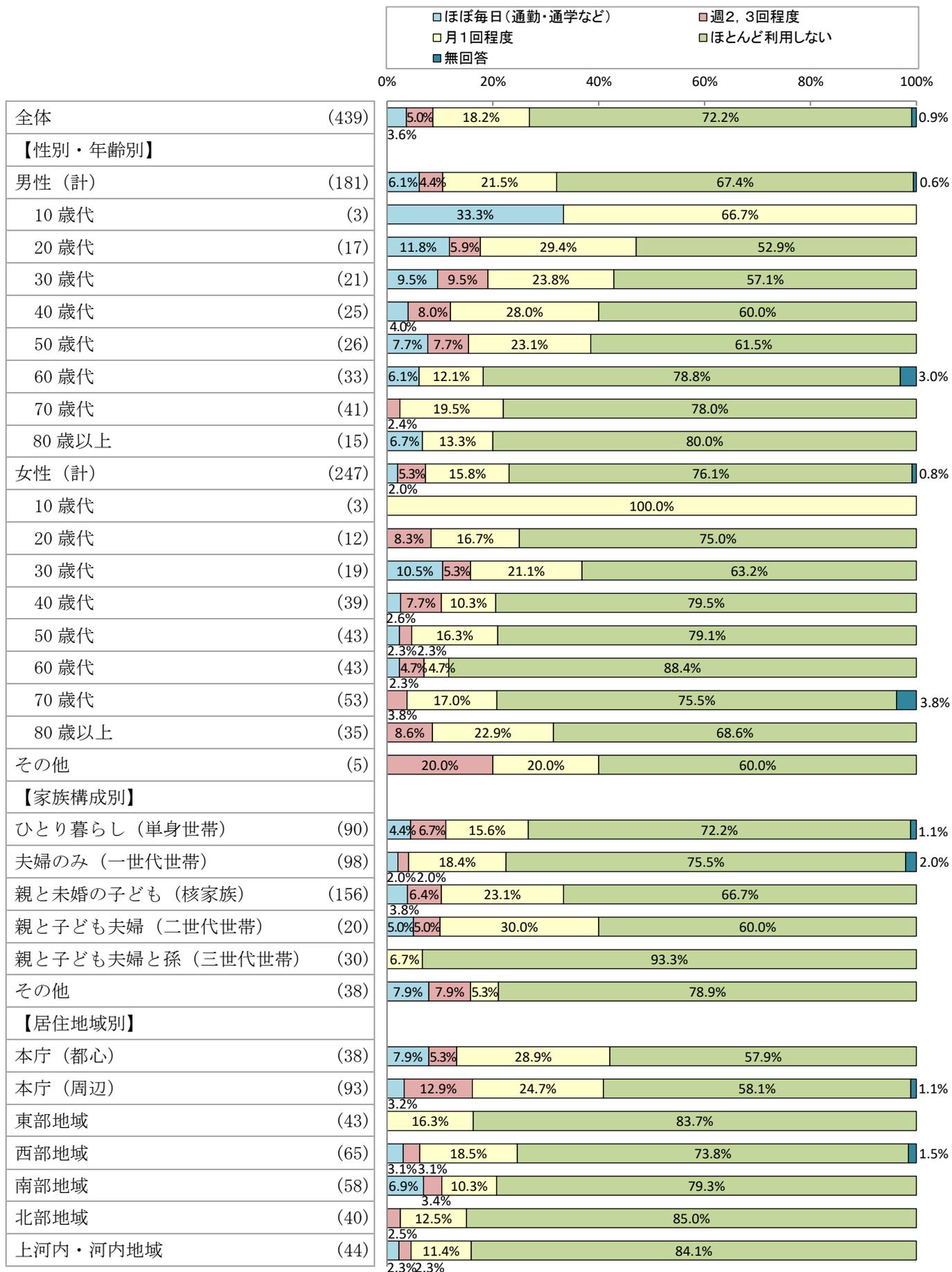
#### <参考>

性別・年齢別で見ると、「ほとんど利用しない」は<女性 60歳代>が88.4%で最も高く、次いで<男性 80歳以上>が80.0%、<女性 40歳代>が79.5%と続いた。(図IV-11-2)

家族構成別で見ると、「ほとんど利用しない」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫(三世帯)>が93.3%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯)>が75.5%であった。(図IV-11-2)

居住地域別で見ると、「ほとんど利用しない」は<北部地域>が85.0%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が84.1%であった。(図IV-11-2)

<図IV-11-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

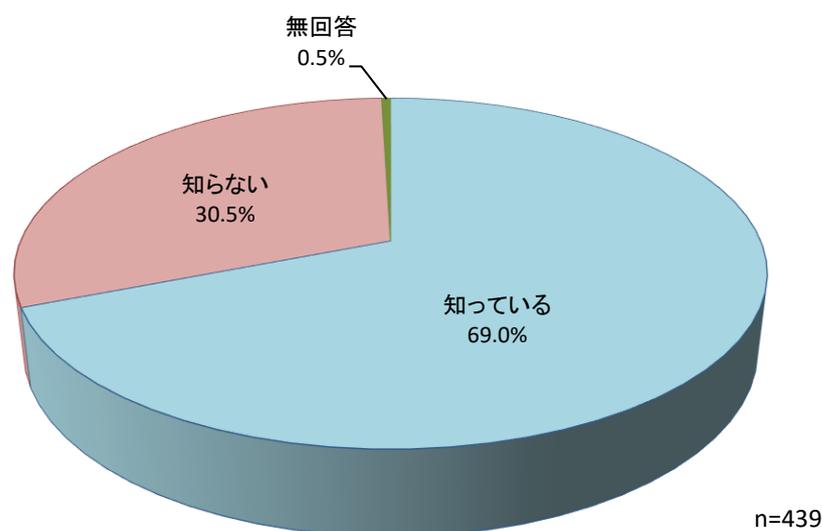


## (2) 交通系 IC カード「totra」の認知度

### ◇ 「知っている」が約7割

問 3 7	Suica 機能を有し、本市独自の地域サービスが受けられる交通系 IC カード「totra」を知っていますか。	(○は1つ)
		n=439
1	知っている	69.0%
2	知らない	30.5%
	(無回答)	0.5%

<図IV-11-3>全体



Suica 機能を有し、本市独自の地域サービスが受けられる交通系 IC カード「totra」を知っているかについては、「知っている」が 69.0%、一方、「知らない」が 30.5%であった。(図IV-11-3)

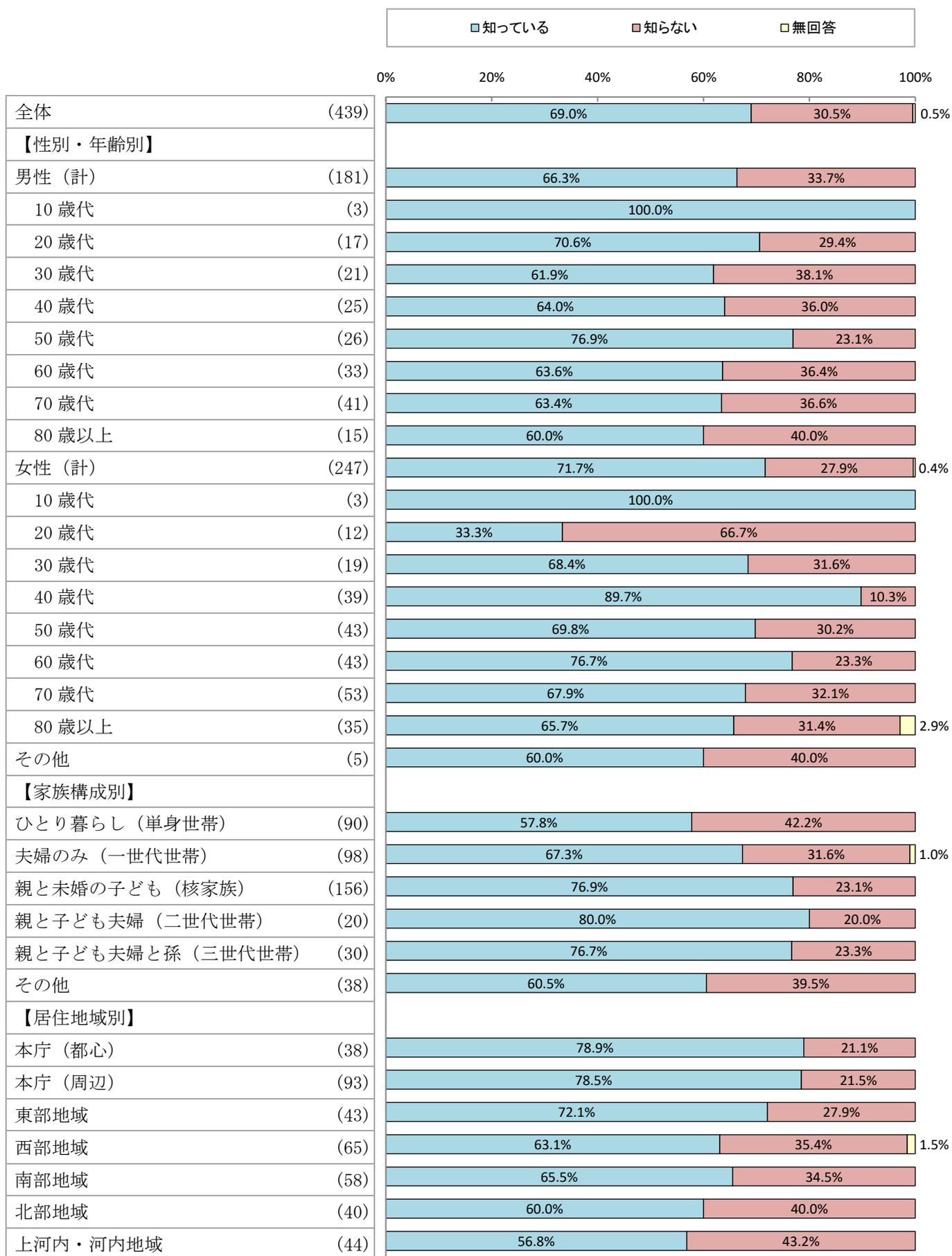
#### <参考>

性別・年齢別で見ると、「知っている」は<男性・女性 10 歳代>が 100.0%、<女性 40 歳代>が 89.7%であった。一方、「知らない」は<その他>を除くと、<女性 20 歳代>が 66.7%で最も高く、次いで<男性 80 歳以上>が 40.0%であった。(図IV-11-4)

家族構成別で見ると、「知っている」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が 80.0%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が 76.9%であった。一方、「知らない」は<その他>を除くと、<ひとり暮らし(単身世帯)>が 42.2%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が 31.6%であった。(図IV-11-4)

居住地域別で見ると、「知っている」は<本庁(都心)>が 78.9%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が 78.5%であった。一方、「知らない」は<上河内・河内地域>が 43.2%で最も高く、次いで<北部地域>が 40.0%であった。(図IV-11-4)

<図IV-11-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別



### (3) 交通系 IC カードを利用した「バスの上限運賃制度」の認知度

#### ◇ 「知らない」が7割強

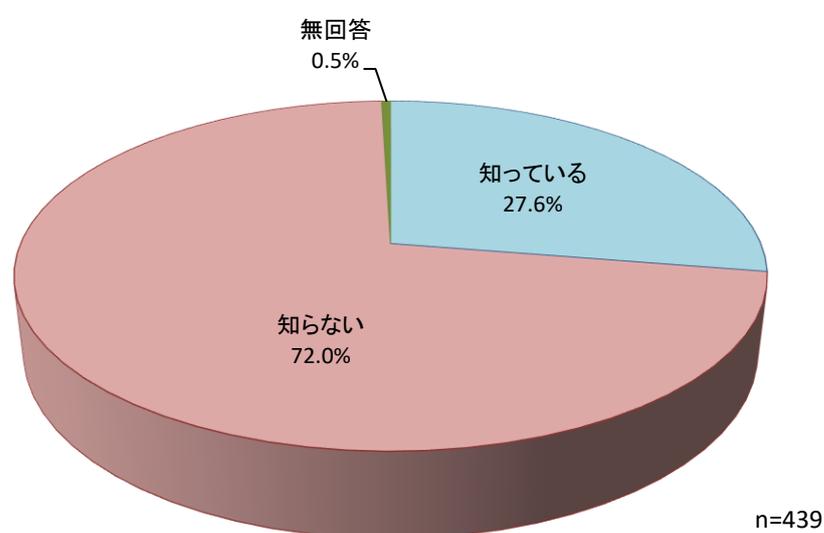
問38 交通系 IC カード (totra や Suica など) を利用して、日中 (9 時～16 時) にバスを利用すると、1 乗車あたりの運賃が最大 400 円になる「バスの上限運賃制度」を知っていますか。

(○は1つ)

n=439

1	知っている	27.6%
2	知らない	72.0%
	(無回答)	0.5%

<図IV-11-5>全体



交通系 IC カード (totra や Suica など) を利用して、日中 (9 時～16 時) にバスを利用すると、1 乗車あたりの運賃が最大 400 円になる「バスの上限運賃制度」を知っているかについては、「知らない」が 72.0%、一方、「知っている」が 27.6%であった。(図IV-11-5)

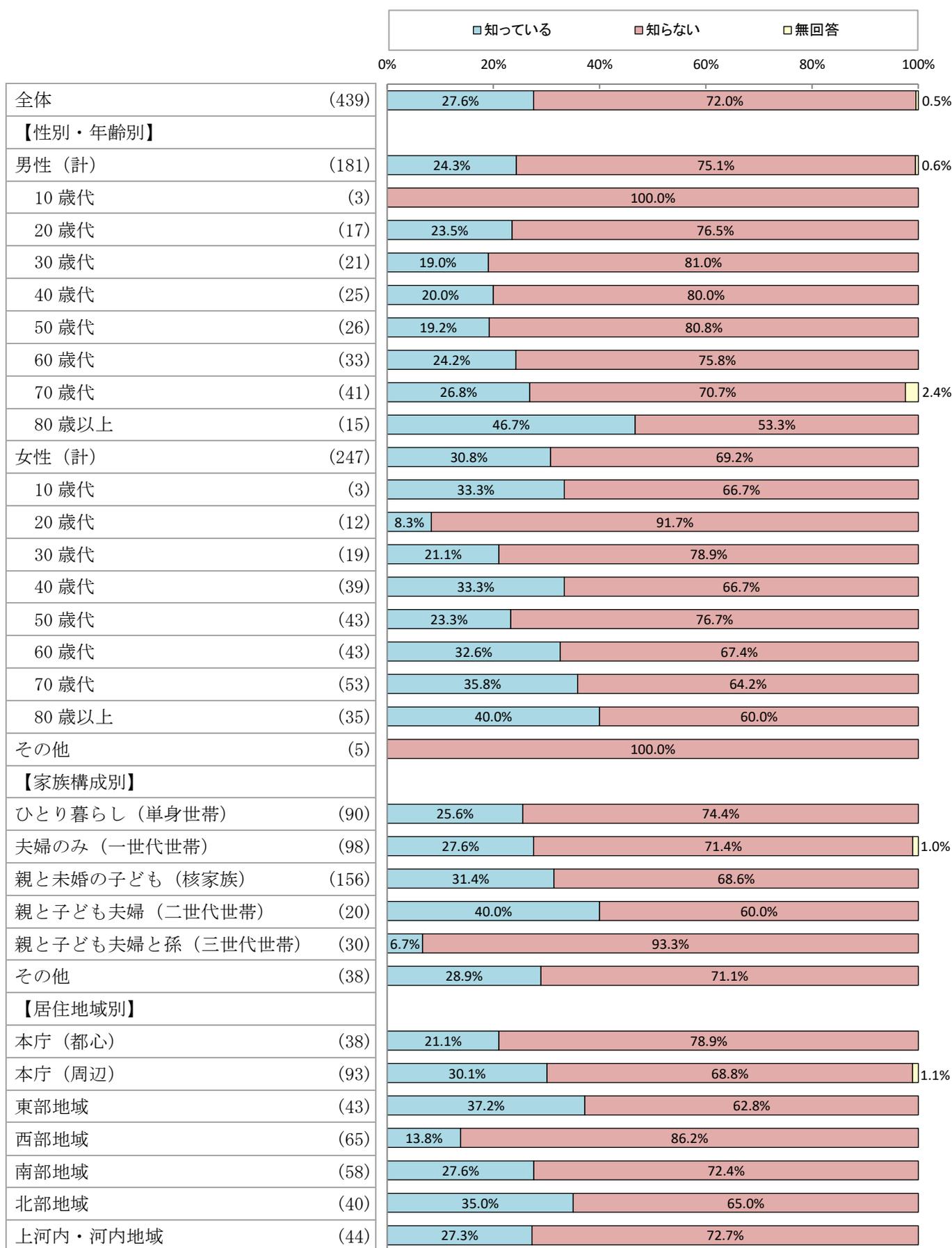
#### <参考>

性別・年齢別でみると、「知らない」は<その他>を除くと、<男性 10 歳代>が 100.0%、<女性 20 歳代>が 91.7%であった。一方、「知っている」は<男性 80 歳以上>が 46.7%で最も高く、次いで<女性 80 歳以上>が 40.0%であった。(図IV-11-6)

家族構成別でみると、「知らない」は<親と子ども夫婦と孫 (三世帯世帯)>が 93.3%で最も高く、次いで<ひとり暮らし (単身世帯)>が 74.4%であった。一方、「知っている」は<親と子ども夫婦 (二世帯世帯)>が 40.0%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども (核家族)>が 31.4%であった。(図IV-11-6)

居住地域別でみると、「知らない」は<西部地域>が 86.2%で最も高く、次いで<本庁 (都心)>が 78.9%であった。一方、「知っている」は<東部地域>が 37.2%で最も高く、次いで<北部地域>が 35.0%であった。(図IV-11-6)

<図IV-11-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

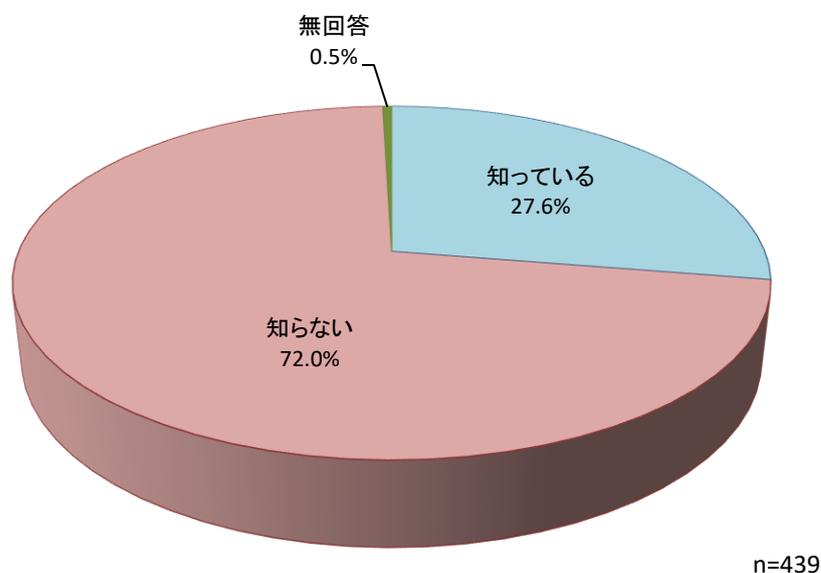


#### (4) 「totra」を利用した「乗継割引制度」の認知度

##### ◇ 「知らない」が7割強

問39	totraを利用して、ライトライン・バス・地域内交通を乗り継いだ際に運賃が割引となる「乗継割引制度」を知っていますか。	(○は1つ)
		n=439
1	知っている	27.6%
2	知らない	72.0%
	(無回答)	0.5%

<図IV-11-7>全体



totraを利用して、ライトライン・バス・地域内交通を乗り継いだ際に運賃が割引となる「乗継割引制度」を知っているかについては、「知らない」が72.0%、一方、「知っている」が27.6%であった。

(図IV-11-7)

##### <参考>

性別・年齢別で見ると、「知らない」は<その他>を除くと、<男性10歳代>が100.0%、<女性20歳代>が91.7%であった。一方、「知っている」は<女性10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<女性80歳以上>が37.1%であった。(図IV-11-8)

家族構成別で見ると、「知らない」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫(三世帯)>が86.7%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が73.1%であった。一方、「知っている」は<夫婦のみ(一世帯)>が34.7%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯)>が30.0%であった。(図IV-11-8)

居住地域別で見ると、「知らない」は<西部地域>が83.1%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が79.5%であった。一方、「知っている」は<東部地域>が39.5%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が36.6%であった。(図IV-11-8)

<図IV-11-8>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

